

大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（門真運転免許試験場）の
事業者選定の結果について

大阪府では、大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（門真運転免許試験場）について、公募型プロポーザル方式により提案募集を行った結果、下記のとおり事業者を選定しましたので、お知らせします。

記

1 案件名

大阪府内産木材利用促進モデル整備等業務（門真運転免許試験場）

2 最優秀提案事業者

かわちの森共同企業体

評価点 84.6 点（うち価格 9.4 点；提案金額 29,657,760 円）

3 提案結果の概要

(1) 提案事業者（受付順） 全6者

かわちの森共同企業体

フジモト・ワークシップ共同企業体

東京ガスコミュニケーションズ（株）

奥田材木店＋SAKU 建築設計事務所＋伊藤瞬建築設計事務所共同企業体

匠家具工芸＋ROOTE 共同企業体

日本の森共同企業体

(2) 提案事業者の評価点（降順）

提案事業者	評価点（点）	うち、価格提案部分	
		価格点（点）	提案金額（円）
A	84.6	9.4	29,657,760
B	79.7	9.4	29,500,000
C	79.6	9.4	29,700,000
D	78.5	10.0	27,850,000
E	76.6	9.7	28,600,000
F	74.8	9.5	29,458,000

(3) 最優秀提案事業者の選定理由

- 当該施設の用途や利用者の動線、施設全体の視認性が確保されているなど、空間デザインのバランスが良く総合的に優れている。
- 圧縮材等 3 種類の加工木材を適材適所に使用することで素材感を活かし、利便性や耐久性、利用者の安全確保に配慮されている。
- 府内産木材の使用率が 100%であるとともに、素材調達から設置までのサプライチェーンの構築が提案されている。

(4) 選定委員会委員（順不同、敬称略）

氏 名	選 任 理 由
藤平 眞紀子 (奈良女子大学 生活環境学部 住環境学科 教授)	木造木質建築の維持管理等を研究する住居管理学・木材保存学の学識経験者としての経験から、府内産をはじめとする木材及びその利用全般に関する知識に精通しており、専門的な視点から審査いただくため。
松尾 和生 (公益社団法人 日本建築家協会 近畿支部)	実際の木材利用を伴う建築設計の経験及び日本建築家協会近畿支部に所属し多くの建築設計に対する知識経験から、府内産をはじめとする木材を利用した設計・施工に精通しており、専門的な視点から審査いただくため。
川喜多 由博 (川喜多公認 会計士事務所)	手続きの公正・公平性などを確保し、また事業者の事業執行能力についての財務状況等について専門的な視点から審査いただくため。